

最難関中コース

算数 標準

# 問題

7. 整数 ⑤-A

中受ゼミ G

1

3つの整数  $\boxed{\text{ア}}$ ,  $\boxed{\text{イ}}$ ,  $\boxed{\text{ウ}}$  があります。  $\boxed{\text{ア}}$  と  $\boxed{\text{イ}}$  の最大公約数は 21,  $\boxed{\text{イ}}$  と  $\boxed{\text{ウ}}$  の最大公約数は 35,  $\boxed{\text{ア}}$  と  $\boxed{\text{ウ}}$  の最大公約数は 98 です。 また,  $\boxed{\text{ア}}$  と  $\boxed{\text{イ}}$  と  $\boxed{\text{ウ}}$  の合計は 1000 以下です。

→ 757

2

1 から 2014 までの数字が書かれたカードが 1 枚ずつあり、4 でちょうど割り切れる数字のカードは赤色、4 で割って 1 余る数字のカードは青色、4 で割って 2 余る数字のカードは黄色、4 で割って 3 余る数字のカードは緑色となっています。

- (1) 緑色のカードは全部で何枚ありますか。
- (2) 5 の倍数の数字が書かれた黄色のカードは全部で何枚ありますか。
- (3) 3 または 7 の倍数の数字が書かれた青色のカードは全部で何枚ありますか。

→ 781

3

整数  $N$  に対して、 $\langle N \rangle$  は  $N$  の各位の数の和を表すものとします。たとえば、 $\langle 4 \rangle = 4$ 、 $\langle 36 \rangle = 9$ 、 $\langle 580 \rangle = 13$ 、 $\langle 1000 \rangle = 1$  です。 $N$  を 1 以上 1000 以下の整数とすると、次の問いに答えなさい。

- (1)  $\langle \langle 53 \rangle \times \langle 381 \rangle \rangle \div \langle 21 \rangle$  を計算しなさい。
- (2)  $\langle 28 \rangle - \langle N \rangle = 6$  となる  $N$  のうち、5 番目に大きい数は何ですか。
- (3)  $\langle \langle N \rangle + 24 \rangle = 3$  となる  $N$  は全部で何個ありますか。

→ 835

4

整数  $A$  の約数の個数を  $[A]$  と表すことにします. たとえば, 3 の約数は 1 と 3 の 2 個あるから  $[3]=2$  となり, 4 の約数は 1, 2, 4 の 3 個あり, 6 の約数は 1, 2, 3, 6 の 4 個あるから  $[4]+[6]=3+4=7$  となります. このとき, 次の問いに答えなさい.

- (1)  $[32]+[105]$  の値を求めなさい.
- (2)  $[A]+[42]=11$  となる整数  $A$  のうち, 6 番目に小さいものを答えなさい.
- (3)  $[A]\times[60]=48$  となる 2 けたの整数  $A$  は全部でいくつありますか.

→ 807

5

次の問いに答えなさい。ただし、さいころは出た目とその裏の目をたすと、どの場合も7になります。

- (1) さいころを3回ふりました。出た目をすべてかけると20で、出た目の裏の目をすべてかけると36でした。出た目の裏の目をすべて足すといくつですか。
- (2) さいころを何回かふりました。出た目をすべてかけると90で、出た目の裏の目をすべてかけると8でした。出た目の裏の目をすべて足すといくつですか。
- (3) さいころを何回かふりました。出た目をすべてかけると3600で、出た目の裏の目をすべてかけると2000でした。出た目の裏の目をすべて足すといくつですか。

→ 809

6

整数  $A$  の一の位の数をもとに  $\langle A \rangle$  で表し、一番高い位の数をもとに  $[A]$  で表します。たとえば、 $17 \times 17 = 289$  なので、 $\langle 17 \rangle = 7$ 、 $\langle 17 \times 17 \rangle = 9$ 、 $[17] = 1$ 、

$[17 \times 17] = 2$  です。このとき、次の問に答えなさい。

- (1) 10 個の和  $\langle 1 \times 1 \rangle + \langle 2 \times 2 \rangle + \langle 3 \times 3 \rangle + \dots + \langle 10 \times 10 \rangle$  を求めなさい。
- (2) 2014 個の和  $\langle 1 \times 1 \rangle + \langle 2 \times 2 \rangle + \langle 3 \times 3 \rangle + \dots + \langle 2014 \times 2014 \rangle$  を求めなさい。
- (3)  $[A] \times \langle A \times A \rangle = 8$  となる 2 けたの整数  $A$  をすべて求めなさい。

→ 808

7

1, 2, 3, 4, 5, …というように, 1から順番に整数が並んでいます.

3で割ると2余り, 7の倍数ではない数のうち, 小さいほうから5番目の数は

① となります. 1から順に並んでいる整数の中から, 連続する一部分を取り出して, この数の集まりを「組 A」としました. この「組 A」の中に, 3で割ると2余り, 7の倍数ではない数がちょうど30個入っていました. このとき「組 A」に含まれている数の個数は, 最小で ② 個, 最大で ③ 個となります.

→ 782



8

A を 1 以上の整数, B を 2 以上の整数として,  $[A, B]$  を, A から小さい順に連続する B 個の整数の和を表すものとします. 例えば,  $[5, 3]=5+6+7=18$ ,

$[2, 4]=2+3+4+5=14$  です. このとき, 次の問いに答えなさい.

(1)  $[10, 4]+[4, 6]$  を計算しなさい.

(2)  $[x, 5]=120$  のとき,  $x$  を求めなさい.

(3)  $[x, y]=30$  となる  $x, y$  の組をすべて求めなさい. ただし,  $x=1, y=2$  のときは (1, 2) と答えることにします.

→ 833